

# あかるいまち 21

組合員活動ニュース No.567

2011年7月29日(金)

広島中央保健生活協同組合

組織部 TEL082-532-1264

FAX082-532-1267

## 健康講演会 知っておきたい薬の知識(7/21 いきいきプラザ)



【熱心に聞き入る参加者】

7/21(木) いきいきプラザにて健康講演会が開催されました。今回はひまわり薬局(PMC企画)の薬剤師の方をお招きし「知っておきたい薬の知識」というテーマでお話し頂きました。

薬と一言で言っても、医師が処方しないといけない薬や薬局等で一般に売られている薬などあります。講演では薬以外にもサプリメントなどにも触られました。66名の参加となったのも薬への関心が高い証拠ではないでしょうか？



【ひまわり薬局 薬剤師の方々】

【以下、参加者の感想文より】

- ・薬の服用について・薬と飲み物の影響について・第一類医薬品について・OTC薬品の注意事項についてなど具体的な話して良く分かりました。
- ・多勢の参加で、健康についてはいかに関心が高いか分かりました。知っているようで不安を抱えている人が、いかに多いかも分かりました。ひまわり薬局さんのきめ細かい説明(質問に対しても)で勉強になり、薬局が身近になりました。私もサプリメント等について質問したのは、知人にサプリメント推進家がいる、よく論争になっていたもので、やはり聞いてみて良かったなと思いました。ひまわり薬局さん、これからも頑張ってください。ありがとう！

## 66回目の8.6原爆の日

今年で66回目を迎える原爆の日。広島中央保健生協では、原水爆禁止世界大会の成功と核兵器廃絶のための活動資金として、毎年病院前の緑地帯でのバザーや募金、署名、平和行進に取り組んでいます。7/22の緑地帯で行われたバザーには、たくさんの方々が足を止め思い思いの



【バザーに立ち寄る外国人】

ものを買われていきました。

8/6(土)13:30より西区いきいきプラザ4階講堂にて、元福島生協病院院長の齋藤先生の講演が予定されています。齋藤先生は福島生協病院を退職後、故郷の福島県にある医療生協わたり病院で活躍されていたところ、東日本大震災に遭われました。先生はチェルノブイリに医師団の一員として派遣された経験を持ち、福島第一原発の事故直後から、地域の人たちに知識の普及と支援活動に尽力されています。これらの経験を踏まえて被曝と原子力について講演して頂きます。入場は無料ですので、是非ご参加ください。



広島中央保健生活協同組合